

THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



創立 1954年 3月 8日
承認 1954年 3月 30日

例会日時 毎週月曜日
12:30 ~ 13:30
例会場 刈谷市新栄町 3 の 26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL (0566) 22-2111
FAX (0566) 25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 加藤 真治
幹事 兵藤 文男
会報委員長 山下 雅則

2015 ~ 2016年度 国際ロータリー K.R. ラビンドラン 会長テーマ

Be a gift to the world 世界へのプレゼントになろう

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第2926回例会プログラム

[当年度=36回目; 当月=2週目]

2016年(平成28年) 5月9日(月)

1. 例会……………〈司会: プログラム委員会〉

- 12:28 1. チャイム
12:30 2. 点鐘……………〈会長〉
3. 開会宣言
4. 国歌斉唱
5. ロータリーソング斉唱……………我等の生業
6. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
7. 食事
- 12:45 8. 会長挨拶並びに会長報告
9. RYLA セミナー修了証授与
…小野田 愛 様・窪池 紋奈 様・
吉岡 宏祐 様
10. 米山奨学生紹介
…サエズ・アニー・アラナ 様
11. お祝い
(誕生日祝・結婚記念日祝・入会記念日祝)
12. 幹事報告
13. 副幹事報告
14. 出席報告
15. 委員会報告
16. ニコニコボックス報告
17. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(5/17) ……
観劇家族例会(親睦活動委員会)
17:00 ~ 名古屋クラウンホテル・名古屋ミュージカル劇場
※5月16日(月)の例会変更分です。
(5/23) ……卓話「刈谷の歴史について」
講師 元小垣江東小学校
校長 近藤 圭介 様
(紹介者 杉浦世志朗 会員)

2. クラブフォーラム……………〈青少年奉仕委員会〉

13:00 卓話「学生受け入れに関する危機管理」

講師 地区危機管理委員会

委員長 黒田 勝基 様

(紹介者 下谷 敏朗 会員)

18. 謝辞

19. 点鐘……………〈会長〉

20. 閉会宣言

13:30 21. 散会

ビ ジ タ ー

かんべ くにお
神戸 邦夫 様 (豊橋南 RC)

ゲ ス ト

RYLA セミナー受講生 小野田 愛 様
米山奨学生 サエズ・アニー・アラナ 様

出 席

会員総数 93名 出席免除 23名
出席義務者+免除者の内例会出席者 87名
欠席 10名 出席率 88.51%
前々回(4/18)の修正出席率 100%

幹 事 報 告

- 1) 5月17日火曜日17:00より観劇家族例会です。よろしくご参集下さい。
2) 緑の募金をお願いしております。よろしくお願い致します。

副 幹 事 報 告

- 1) 次年度、理事・役員・委員長会議が本日13:30より開催されます。関係の会員のご参集をお願いします。

委員会報告

● IM 実行委員会

1) 皆様には IM の運営に大変ご尽力して頂きありがとうございました。本日、皆様のお手元に記録書を配布させて頂きました。これにて IM 実行委員会の仕事は全て終了しました。本当にありがとうございました。

会長あいさつ

「こころの病」の実体の解明

加藤 真治



アルツハイマー病やパーキンソン病などは「神経変性疾患」と呼ばれ、脳に異変が起きている。一方で、統合失調症や躁うつ病は同じく脳に何かか起きているはずだが「神経疾患」と呼ばれ、ときには「こころの病」とも表現される。何が違うのだろうか。

理化学研究所脳科学総合研究センターの加藤忠史の答えは明快です。「今はまだ脳の病変部を突き止められていないだけ」。加藤は、精神疾患の患者の脳で何が起きているのかを突き止め、血液検査や脳の画像写真などでも診断が出来るようにしたいと考えています。

加藤氏は1990年代に、患者の脳の生化学的分析から、躁うつ病ではミトコンドリアに異変が起きているという仮説を立てていました。ミトコンドリア DNA に異変のある疾患では、筋肉や脳に症状が表れることが多い。これは、脳や筋肉はエネルギー消費の高い組織なので、ミトコンドリアの異常がより深刻な症状に表れやすいからだと理解されています。

昨年、加藤たちはうつ病のモデル動物となりうるマウスを作ることに成功したと発表しました。このマウスに導入した変異遺伝子は、ミトコンドリア DNA の合成に関連する遺伝子。マウスの脳を調べたところ、異常なミトコンドリア DNA が蓄積している神経細胞は間脳にある「視床室傍核」という部分に特に多く存在していました。確認のため、正常なマウスの視床室傍核に毒素が働くようにして、この部位の神経細胞がほかの部位の神経細胞に情報を送れなくすると、そのマウスもうつ病によく似た症状を示しました。

患者の脳と昨年出来たうつ病のモデルマウスが加藤の研究の武器となっていますが、新たにもう1つ加わろうとしています。iPS 細胞です。有志の患者から血液の提供を受け、血液細胞から iPS 細胞を作り、神経細胞へと分化をさせたところです。どの分野の研究でもそうですが、新たな武器が手に入ったことで研究が急進展することがあります。

「精神疾患が実体のわからない“こころの病”から、神経変性疾患と同じような“脳に病変のある病気”に変わるの、案外近いかもしれない。」と加藤氏は語っています。

(2)

RYLAセミナー修了証授与



小野田 愛 様

米山奨学生紹介



サエズ・アニー・アラナ 様

還暦のお祝い



近藤 純子 会員

お 祝 い

5月の会員の誕生日…太田宗一郎、近藤純子、横山宜幸、久米博明、鬼頭一浩会員。

配偶者の誕生日…加藤ひろ（英二）、伊藤佳代子（節夫）、吉岡千花（秀記）様。

5月度結婚記念日…神谷光義、加藤英二、杉山欣輝、神谷龍司、鈴木豊、堀田昌義、鈴木一正、吉原孝彦、田中正之、蓮見昌孝、新海伸二、豊田貴久、丹羽克誌会員。

5月度入会記念日…神谷強、加藤英樹、丹羽克誌、鬼頭一浩、新海伸二、小野雄司、村上由洋、石川友美、近藤純子会員。

卓話「学生受け入れに関する危機管理」

講師 地区危機管理委員会
委員長 黒田 勝基 様



1. 国際ロータリーの青少年奉仕とは

- ① IA、RA、RYLA、YE、NGEの5つの青少年奉仕プログラムは、唯一RIの正式プログラム
- ②正式プログラムであるが故の、各種誓約＝ロータリー章典・要覧に完全準拠の必要あり

③再認定という仕組みにより、RIは奉仕可能地区の選別を行っている

2. なぜ、危機管理が必要なのか

- ①過去のロータリーの経験—PDGが訴えられた
- ②3.11での日本における経験
- ③大震災の予測に対するロータリープログラムに参加している青少年の安全確保問題
- ④その他、家庭・企業の危機管理の仕組みをロータリーの活動にも適用すべき
- ⑤世界標準と日本…ゼロ容認方針、72時間ルール、当事者内での解決…

3. 仕組みとルール

- ①法人化＝賠償責任保険に加入が必須
- ②RIからの認定問題＝方針・報告のルール・ボランティア選考と誓約
- ③危機管理委員会が機能していること＝危機管理総則・危機管理規定

4. 提出資料

- ①補遺資料『A』～『D』の理解：方針・報告・ボランティア誓約書・危機管理規定
- ②クラブ全体が青少年奉仕活動を実行することに対する宣言＝補遺資料『G』(MOU)
- ③ボランティア誓約書の提出＝ボランティアの選定から状況把握・状況維持
- ④来日学生の『リアルタイムな』所在場所・状況の把握＝危機事案が発生した時の対応
- ⑤来日学生とホストファミリーのリアルタイムな状況把握＝学生の生活の実態の把握
- ⑥事案発生時の報告書＝ゼロ容認方針・72時間ルールに準じて

5. 研修の手引き

- ①危機事案に『即』対応できるのは、
いかに回避するか？
起きてしまったことへの対応をどうするか？
- ②想定問答集を複数用意(マニュアルCDにあります)
＝100%正解はありません、その場での対応が求められます
この想定問答集は過去、日本で実際に発生した事案です。

重要なポイントは……『危機管理委員会に即、連絡(投げかける)こと』です

6. 最後に＝学生を受入れる必須条件(ホストクラブ・ホストファミリーにとって)は…

- ①食事を十分に与えられる経済的な環境を有すること
- ②宿泊場所を提供できる、居住環境にある事の2点です
- ③外国の学生と日本人の感覚・表現に大きな差

1年間の交換が終わり、本国に帰国した後、再び日本に戻ってくる学生がかなりいます。

帰国まで1年間大変だと思いますが、これこそロータリーの奉仕だと思います。